



## 今月の記事

専門職の働き

近ごろの愛の園

ユニットケアの壺

リレーエッセイ

2~3月の予定



園長  
武藤直二

## 「専門職として働く」

愛の園に働く職員は様々な資格を備えています。これまでも紙面で紹介してきましたが、介護福祉士、訪問介護員、ユニットリーダー、看護師、医師、介護支援専門員、管理栄養士、調理師など、それぞれが資格の取得を通じて専門性を高めています。また日々の研修など学びを通じて、現場での場数を踏むことで、様々な状況に対応できるようにもなっています。愛の園でも、資格を取得することを通じて自他ともに認める専門家になってほしいと願い、奨励し支援しています。資格を取得し、さらに研修と経験を重ねることで、職員は自信と誇りをもって仕事に携わることができるようになります。

しかし、敢えて、誤解を恐れずに言えば、私たちが求めている働き人は、百戦錬磨の介護の達人のような人ではありません。経験や技術が高いだけの人でもありません。自分だけ与えられた仕事をこなせば良いとか、ただ同じことを

繰り返して時間が過ぎるのを待っていたい、という人でもありません。大切なのは、「楽しく働きながら、利用者のためになる仕事を追求したい」という想いです。

援助する相手の気持ちを考えることは、介護に携わる人の特技です！この特技を活かして相手の立場に立って、楽しみながら援助ができる、このことが一番に求められる介護の専門性であると思います。そのために身につけた専門性を大いに発揮して、援助する人の人生を豊かにしてほしいと願っています。

相手の気持ちを考えることは、共に働く仲間に対しても同じです。その日初めて会った人に明るく笑顔で挨拶することから始まり、相手の気持ち・体調にも互いに気を配りながら、チームプレーで働ける職場でありたいと願います。

職員の採用に苦慮している状況ですが、よりよい働きができるよう努めてまいります。



入居者のご家族がお持ちくださったマンサク。ネコヤナギとともに玄関を飾っています。

## 近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと



定期的に行っている介護・看護職員のための研修です。1月は「シーティング」。理学療法士から正しい姿勢で座ることの重要性を学びました。 1/17-24



41年ぶりに投票となった町長選挙の不在者投票で20名の方が投票されました。身近な選挙ですが聞き慣れない候補者名に戸惑う姿も…。 1/25



立春前の節分は鬼門である丑寅の方角。それで鬼は牛の角を生やして虎のパンツを穿いているのだから。今年も賑やかに豆まきが行われました。 2/3



関西国際大学で社会福祉を学ぶ学生が来園し、冷たい風の中で窓掃除をしてくださいました。入居者の皆さんとも親しく交わり、たくさんお話しできました。 2/6-8



## ユニットケアの壺Ⅱ(1) 「自分らしい居場所で」

愛の園では、お一人おひとりの個性や生活のリズムを大切にするため個室で過ごしていただきます。個室には入居される方の慣れ親しんだものやお好きなもの、例えば家具、家電品、絵画、写真、手工芸品などをできるだけ持ち込んでいただければと願っています。少しでも居心地のよい、自分のための部屋だと感じていただけるよう、ご家族のお力添えをお願いいたします。

同時に、他の入居者との人間関係を築くためのリビングが主な生活の場となります。10人の皆さんが共同して使う居間・食堂・台所ですが、例えば食事の時間などには無理に同じテーブルに着くのではなく、気の合った方々と或いは自分一人でと、生活のペースに合わせて過ごしていただけるよう工夫しています。

ユニットに勤務する職員は、一定期間継続して勤務できるよう心掛け、ユニットにいるお一人おひとりの心身の状況や、他の入居者の方々との関係などに留意できるよう、また職員同士の連携がスムーズになるよう努めています。ご家族の皆さんとも親しくお付き合いできますよう、よろしく願いいたします。



作品に囲まれた部屋で編物を楽しみます

## リレーエッセイ(63) 「我が家のアイドル」

事務職員  
堀 美都子



「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック   
<https://www.facebook.com/shinaikai>

ホームページもご覧ください。  
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

家には5歳半の豆柴の女の子「琴」が居ます。娘が中学生の頃にどうしても犬を飼いたいと言うのを、幼少時に手を噛まれた経験の有る主人は「お父さんは絶対に犬のお世話はしないから。」と拒んでいました。娘と私とでお世話をするからと、主人が毎日使うパソコンの壁紙を勝手に柴の赤ちゃんの写真に変えたりして洗脳する作戦を立てました。私からも「娘が大学生になって夫婦2人になるときと直ぐに犬を飼いたくなるよ...。2人になってから飼うのなら今、娘が居る内に飼ってあげようよ！」と私に何度も言われ、次第に飼うのなら「日本犬」、室内で飼うなら「豆柴」、と犬種を絞り込み2年がかりで作戦成功！静岡のブリーダーを3人で訪問して人懐っこい2カ月の豆柴「琴」に出会いました。

それから娘は琴を妹のように大切にお世話をしていましたが、3年後娘が大学に進学して家

から居なくなって直ぐ、琴の首に500円玉大の「ハゲ」を発見...。そうです。「ストレス性脱毛」でした。それからは時々ラインのビデオ電話で娘を映して話をさせますが、琴にはスマホに映る姉ちゃんの姿が理解出来ずに、声はすれども姿は見えないとキョロキョロして娘を探しています。犬嫌いの主人は？と言いますと、琴にメロメロでお世話をしてくれています。琴は柴犬特有の性格で、こちらから撫でに行くと「スッ」とかわされます。時々気が向くと自分から寄って来て甘える「ツンデレ」で、お散歩も気難しく、気が向かないと全身でブレーキをかけたりする「柴あるある」ですが、そんな気高いお嬢様の琴に家族みんな癒されています。

次は、事務室の赤木雅哉さんにバトンタッチします。

## 2~3月の愛の園

- 11(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 12(月) ヨガ教室
- 13(火) マリア会
- 15(木) やまびこ会
- 16(金) 桜美林大学「水戸黄門」上演
- 18(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 19(月) ヨガ教室 マッサージ
- 21(水) 歯科診療
- 22(木) やまびこ会
- 23(金) 福祉ネイル
- 25(日) 礼拝(聖餐式)
- 26(月) ヨガ教室
- 27(火) マリア会
- 1(木) やまびこ会
- 4(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 5(月) ヨガ教室
- 8(木) やまびこ会

## 編集者から

介護職員募集のため、紀南地域の社会福祉事業を希望する求職者が集う「福祉のしごとフェア」への参加を予定しています。今回は既に事業所で働いている職員から新しい仲間となる求職者への手書きのメッセージを会場に掲示することとなり、愛の園からも10名の職員が思いを綴ってくれました。一部を紹介いたします。

「未経験に近い私はとても不安でしたが、私のごちない介助に対して『ありがとう。』の言葉をいただいた時は仕事のやりがいを感じました。入居者の小さな変化に気づき、他の職員と喜びを共有できることも介護の仕事の魅力だと感じています。これから介護の仕事を始めようと考えている方、一緒にがんばりましょう！」

共に働く新しい力が増し加えられるよう、丁寧な受け入れに努めます。(A)